

TOSSとは、Teacher's Organization of Skill Sharing のことです。子どもにとって価値ある教師（教え方のプロ）をめざす研究組織で、代表は向山洋一です。すぐに役立つ教育技術・指導法を開発し、自らの授業を高め教育現場で生かしていくことを目的に活動しています。全国各地の約700サークルに約1万人の小中学校教員が参加。

第8回 TOSS 全国 1000 会場教え方セミナー IN 福井

中学会場

「良い授業って何ですか？」
そんな疑問をスッキリ解決します！！

主催 特定非営利活動法人 福井教育支援サークル

良いと思ってやっていた対応、使っていたスキルが逆効果だった経験はありませんか？生徒の勉強嫌い、学校嫌いを防ぐには、「良い授業のスキル」が大切です。今以上に生徒から信頼される教師の授業づくりのスキルを紹介します。

2020年 3月15日（土）13時30分～15時30分

場所：いきがい交流センター（福井市真栗町47-51）【地図は下記】



中学会場の日程（2020.3.15）13:30～15:30

※講座内容は一部変更になる場合がございます。

講座1 生徒の思考が停止するようなエラーを減らせば授業はスムーズに進む！

「気になる行動を予防する支援スキル」

※授業中、「あの子、また集中していない！」と困った経験はありませんか？もしかすると、先生自身がその子に「何言ってるの？」「今なんて言ったの？」など思考が途切れるようなことしているかもしれません。この講座では、意外とやっぴがちな生徒の思考を途切れさせる場面を紹介しつつ、具体的にどう対処すればよいのかを紹介します。

講座2 生徒たちの力をさらに引き出すために知っておきたい！

「気になる行動を解決する指導スキル」

※「ピンチはチャンス！」まさに生徒指導、学級経営もそうです。生徒の気になる行動は、生徒自身のエネルギーの現れです。エネルギーが余っているから誤った行動につながるのです。適切に指導し、エネルギーを正しい方向に向けさせれば、生徒自身の成長だけでなく、学級全体の成長にもつながるチャンスになります。ここでは、そのような指導について紹介します。

講座3 生徒は学力をつけてくれる教師を信頼する！「確実に学力をつける学習活動スキル」

※小学校高学年以上になれば、子どもは教師の授業力をよく見抜きます。どんなに楽しいことをしても、授業で具体的な学力をつけてくれなくては、生徒から信頼されることは難しいです。ここでは、確実に学力をつける授業を紹介しつつ、明日からどの教科でもすぐに活用できるコツを紹介します。

講座4 生徒がぼーっとする時間を生まない！「個人差を生かした授業展開スキル」

※講座3で紹介したコツを駆使して授業を展開しても、必ずどの先生も悩むことになるのが、「生徒の個人差」です。早い子と遅い子の時間差が生まれてしまい、授業が滞るといった経験をされたことはありませんか？ここでは、そのような時間差を上手に生かす授業の展開、組み立て方をご紹介します。

講座5 トラブルが起こったときに知っておくと安心！「保護者・同僚とのトラブル対応スキル」

※どんなに力のある先生であっても、トラブルは起きるものです。相手は様々です。ここでは、長年管理職として様々なトラブル対応をしてきた方が具体的な事例をもとにトラブル対応の基本をご紹介します。ぜひ若い先生には早いうちに知っておいてほしい内容です。

※最後に、サークル体験を行います。普段行われているサークル例会の様子をご覧ください。

過去のセミナーの様子です

